

地域に根差す ご当地デザイン

地元だから気持ちが入る

B級ご当地グルメ

ここ数年盛り上がりを見ているB級ご当地グルメ。

B級ご当地グルメとは、安くて旨くて地元の人に愛されている地域の名物料理や郷土料理

のことを言い、身近で誰にでも親しまれる存在です。

静岡県富士宮市の「富士宮やきそば」や、神奈川県厚木市の「厚木シロココロ・ホルモン」などは全国的に知名度も高くなっています。また、今までに5回ほど開催されているB級ご当地グルメの祭典「B1級グランプリ」では今までに100万人以上の人が来場し、毎年大変な盛り上がりを見せています。

全国区とまではいきませんが、茨城県内でも、**行方市のなめパックン**や**水戸市のスタミナラーメン**、**笠間市のそば**

なりなど、県内産・ご当地の食材を使ったB級ご当地グルメで町おこしが行われています。

食の祭典

6月14日(火) 栃木県宇都宮市において、「**第10回常陽食の商談会**」が開催されま

した。茨城県・栃木県はもとより、近隣の群馬県や福島県などから約600社もの企業に参加し、2800名を超える来場者で**大盛況**となりました。

第9回に続き、弊社もこの商談会に出展し、弊社で制作した食品のパッケージデザインや、いばらきの地魚取扱店のポスターやパンフレット、つくばしゃも・奥久慈しゃものいばらき地鶏ポスターなど、印刷物から映像まで幅広い広告デザインを展示しました。農・畜・水産の生産者や食品加工業者が多く出展し、食品原料や加工品を展示している中で、デザインを出展している弊社ブースは少し異色でしたが、沢山の方々に見て頂きお話ができました。



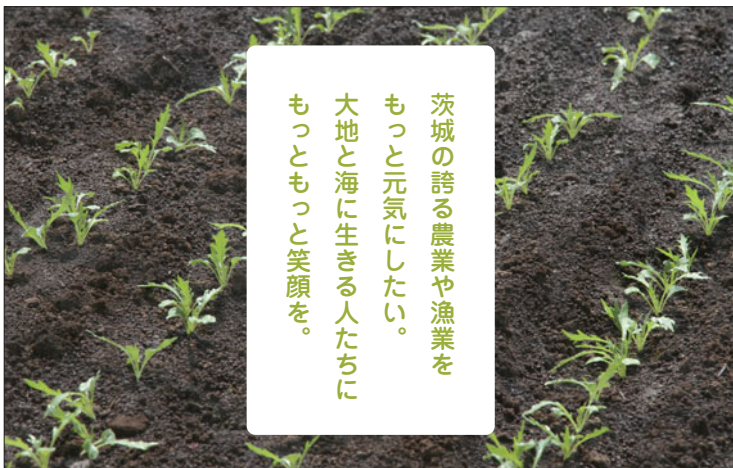
栃木県宇都宮市「第10回 常陽食の商談会」の様子。多くの方にお越し頂きありがとうございました。

生きる(衣・食・住)

人が生活をしていくうえで大切な、**衣(ファッション)**、**食(食文化)**、**住(住居)**。その中でも「食」は人が豊かに生きるために必要なもの。食によって人は心も体(健康)も左右される大事なものです。

このように食を支える様々な分野の企業が一堂に会する機会はなかなかありません。第一次産業に関わる方が集う食の商談会。今回**出会えた皆様の**ために弊社にできることでも少しでもお役に立ちたいと思います。

(田口一寿)



茨城の誇る農業や漁業をもっと元気にしたい。大地と海に生きる人たちにもっともっと笑顔をもっと。

